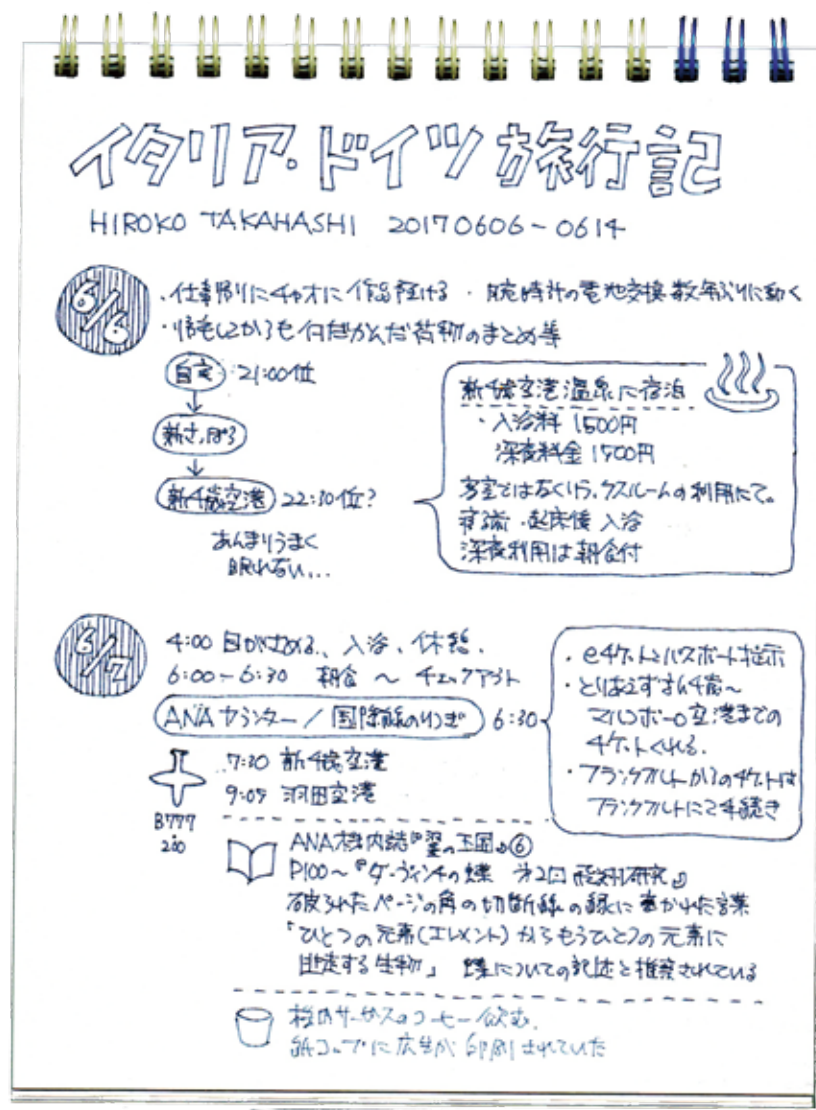


### (3) 自宅出発～ベネチア1

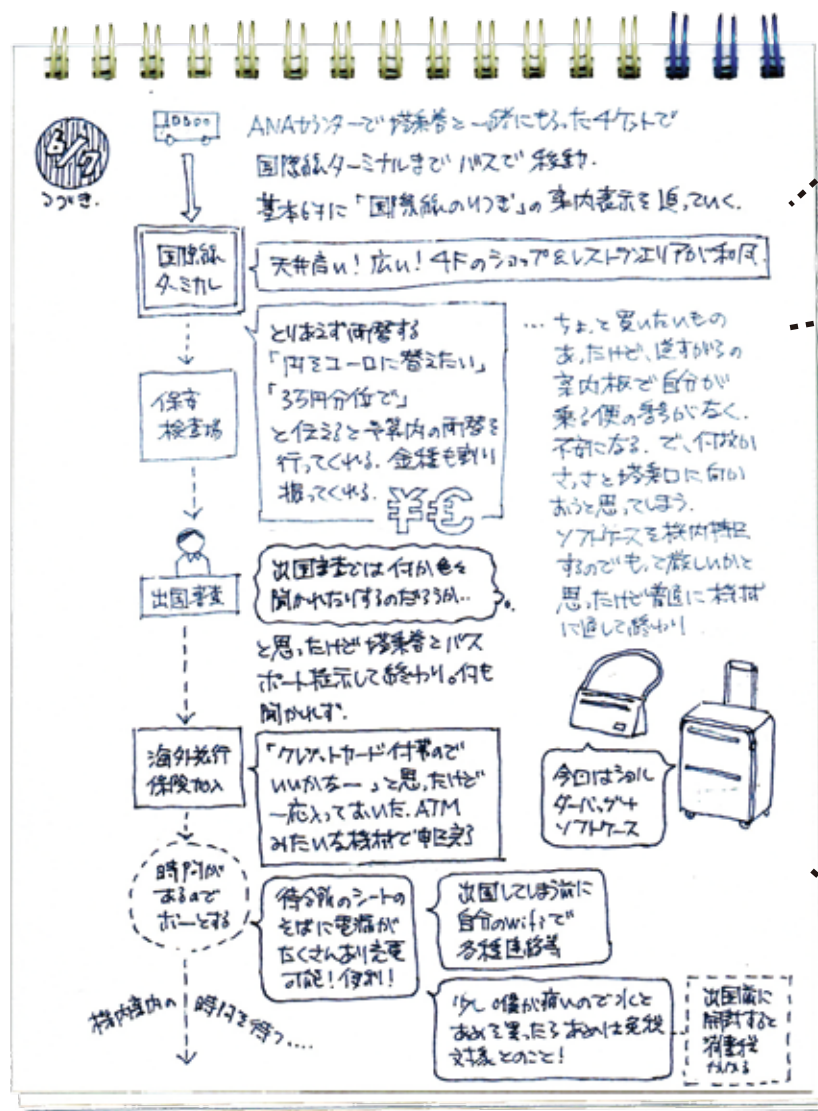


■6月7日午前 7:30 に新千歳空港のANAカウンターに行かなくてはならないが当日朝出発では不安なため新千歳空港温泉を深夜利用。

■ANA カウンターは午前 7:30 オープン。早朝だったせいか平日だったせいかあまり混んではいなかった。

■料金内でタオル、リラックスウェアなど一式ついてくる。深夜利用の人は朝食無料。靴や小さめの荷物などは自分のロッカーに収納可能。大きい荷物はフロントで預かってくれる。

### (3) 自宅出発～ベネチア2



■基本的に「国際線のりつき」の案内表示を追っていけばOK。

■国際線の保安検査場前で円を€に両替。29,465円を230€に。イタリア、ドイツともに通貨€で便利。両替時の明細ではレートが1€=128.11円。

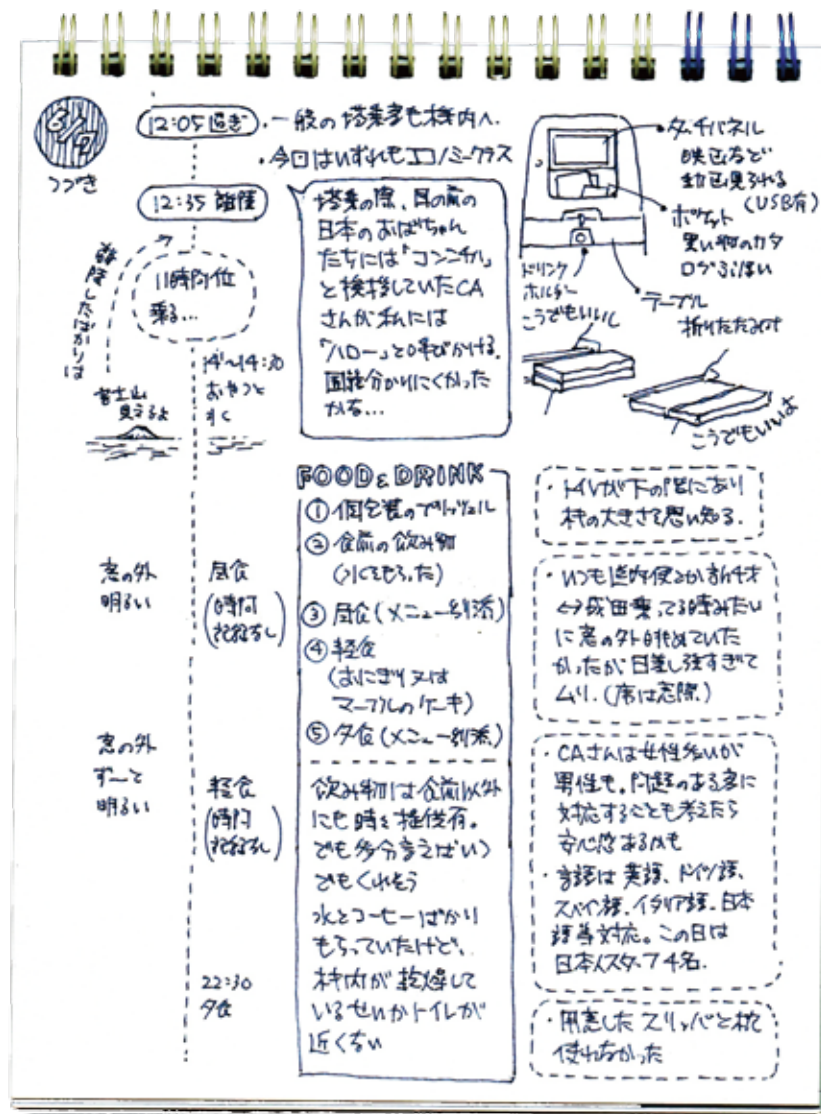
■こんな間際にATMみたいな機械で海外旅行保険に加入。

■両替は少し並んでいたのでも早めに行くか事前に両替しておくのがいいかも。

■保安検査も全く厳しくなかったがたまたまか。

■出国審査後に飴を買ったら免税店で、「出国前に開封したら消費税徴収」と。すぐ食べたかったのに開けづらくて食べられなかった。ベネチアに着いてから食べた。

### (3) 自宅出発～ベネチア 3



■羽田～ミュンヘン～ベネチアはルフトハンザドイツ航空。機内設備、サービスともに良かったと思う。機内食はおいしくないものだと昔は聞いたけど全然美味しく食べられる。

■飛行機ではいつも窓側が好きなので今回も窓際でとったが、長時間のフライトで時々トイレ行くなら通路側のが楽と思った。

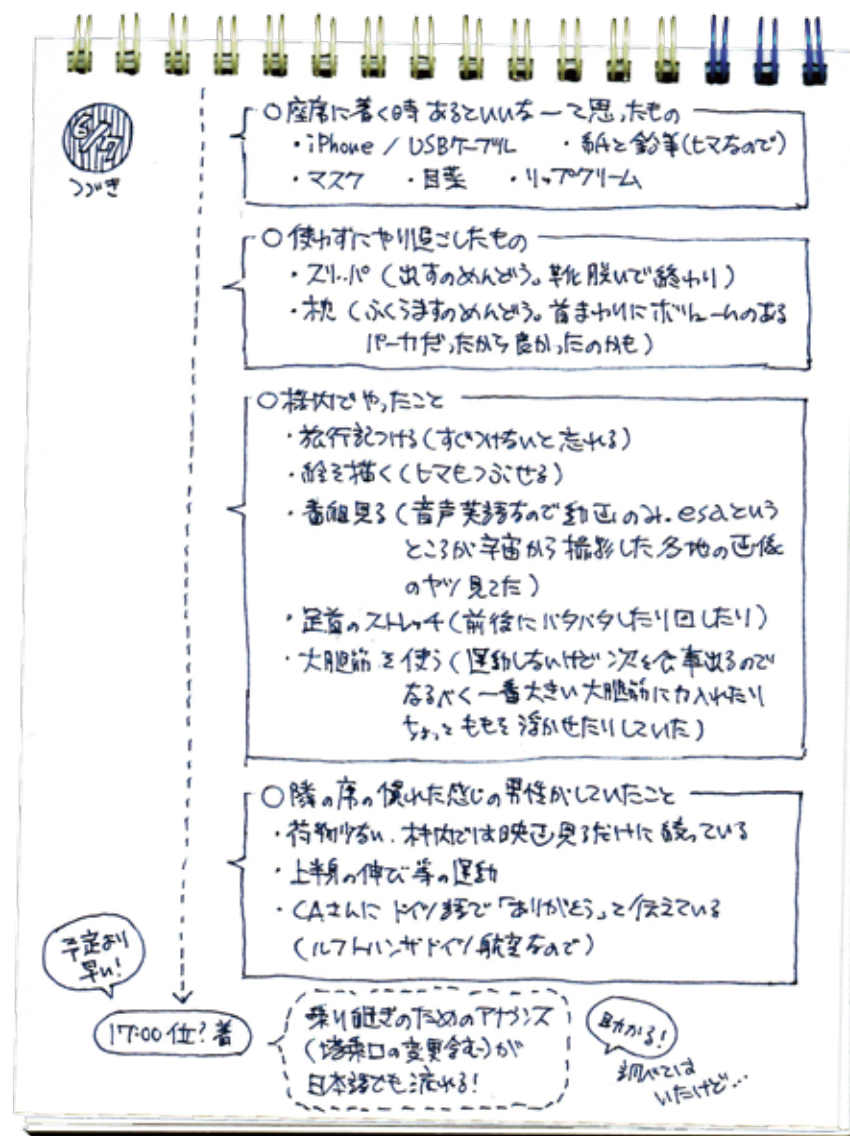
■昼食：スモークサーモン、エビサラダ、コールスローサラダ、たくあん巻き、かんぴょう巻き、ソース豚カツ丼、錦糸卵、チョコレートケーキ。

■夕食：豚唐揚げ味噌煮込みソース、ご飯、ふりかけ、フルーツ

※昼食、夕食ともにメインは2種類から選べた。



### (3) 自宅出発～ベネチア4



■ 凄く乾燥するのでマスクと目薬必須。シートにUSBポートあったのでiPhoneのコードあってもよい。便によって違うのか不明。

■ 食べて座ってるだけで時々足首のストレッチしたりトイレに立って歩いたりしてた。隣の慣れた感じの男性は上半身のストレッチもしていた。

■ 予定より少し早くミュンヘン空港到着。ここで1時間程度の間に乗り継ぐ。ミュンヘン空港着後の乗り継ぎについて日本語でもアナウンス入ったのがとても助かった。乗り継ぎのポイントに日本人スタッフもいた。※便によって違うかも。

### (3) 自宅出発～ベネチア5



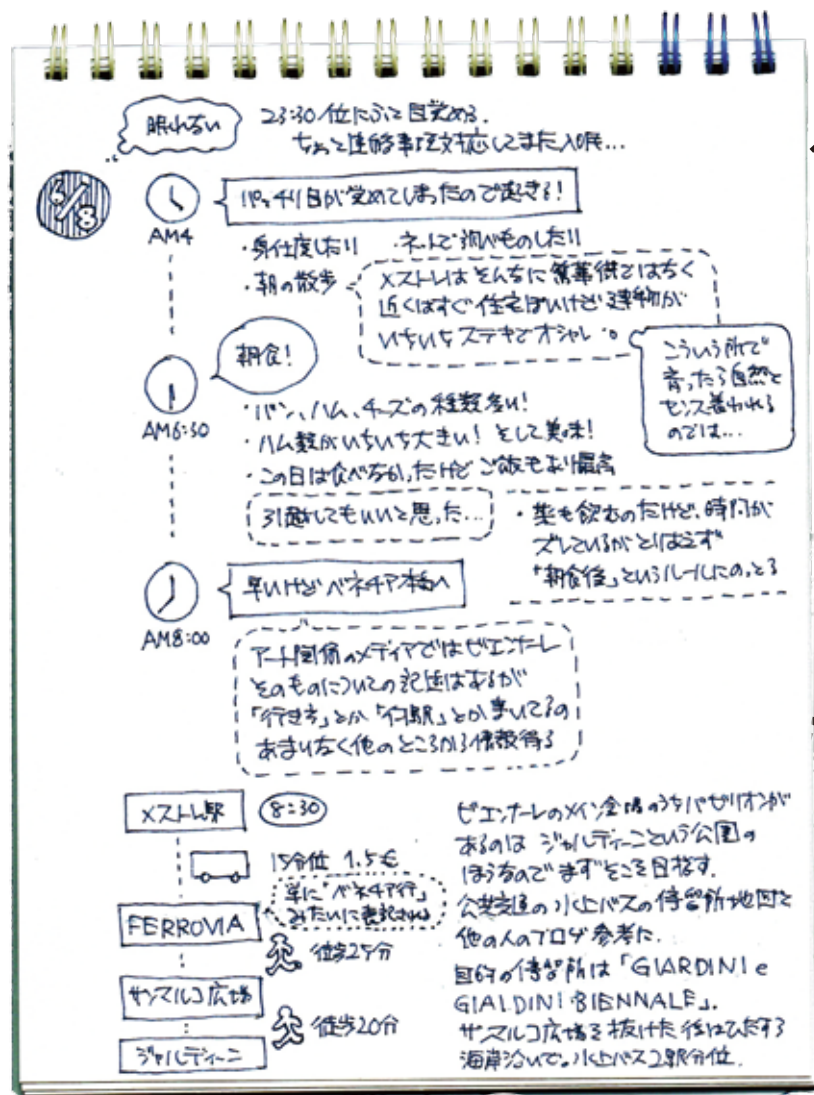
■乗り継ぎが1時間くらいなので不安だったが、間に合うように設計されている。受託手荷物は自動的に乗り継ぎ便に移動。

■ベネチアのマルコ・ポーロ空港から宿泊先のメストレ (Mestre) まではシャトルバス **ATVO** で移動。空港の出口手前でチケット購入可能。チケットに打刻要。

■マルコ・ポーロ空港の正式名称はヴェネツィア・テッセラ空港というらしい。

■マルコ・ポーロ空港から市内へのアクセスはタクシー、シャトルバス、市バス、水上タクシー、水上バス (ヴァポレット)、レンタカーがある。宿泊先に合わせて選択。

## (4) ベネチアビエンナーレ1



■相場分からず旅行会社提案のホテルにしたけどややハイソなホテルだった。

■宿泊は先のメストレとベネチア間はバスで15分弱？

■ベネチアビエンナーレのメイン会場は**ジャルディーニ (GIARDINI)**と**アルセナーレ (ARSENALE)**。2会場の位置は水上バス **Actv** のマップ *Mappa del servizio di navigazione* から把握。現地でもそのマップを頼りに移動した。

## (4) ベネチアビエンナーレ 2

---

### ■高橋ルート詳細

- ①メストレのホテル出発
- ②メストレ駅の売店 **TABBACI** にてバスの切符購入。  
→打刻いるのかいないのか分からなかったが打刻機見当たらず打刻せず乗った…。
- ③駅の横のバスターミナルからベネチア行バスに乗車。  
→終点まで乗っていればよい。
- ④前述のマップ Mappa del servizio di navigazione 内の P.le ROMA 着。
- ⑤サンマルコ広場 PIAZZA S.MARCO のある島へ渡る。
- ⑥「**Rialto** (リアルト橋)」、「**S.MARCO** (サンマルコ広場)」の看板を頼りにサンマルコ広場へ。やや迷う。
- ⑦岸に出て船着き場の名称を追って2会場へ移動。  
→アルセナーレが手前だがジャルディーニから先に行った。

■バスや会場のチケットを買う時は「○○に行きたい」「xx会場を見たい」などやりたいこと伝えと分かってくれて、乗り場とかも教えてくれた。枚数などは「Adult one person (おとな一人)」「one way (片道)」で通じた。

■窓口やお店では最初に「Hello」など挨拶で。



## (4) ベネチアビエンナーレ 3

---

■そんな行き当たりばったりの移動は不安！という方は水上バス（ヴァポレット）の使用がオススメ。

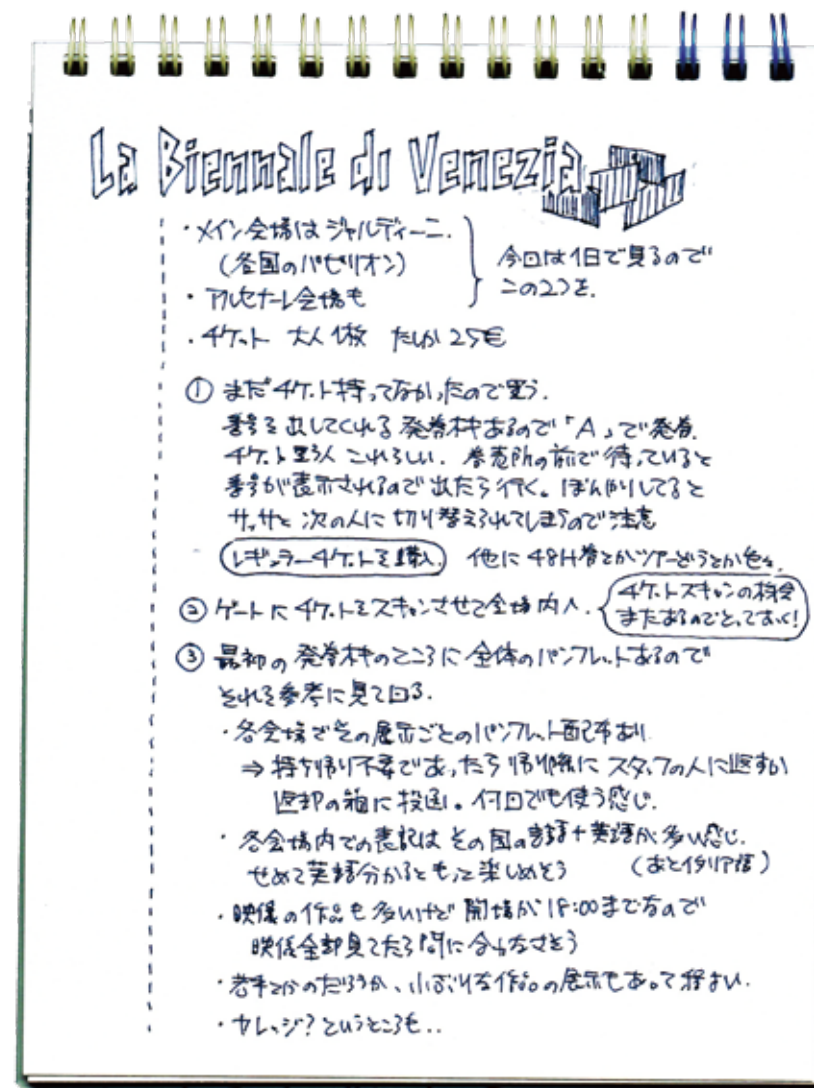
■高橋ルートで行くと、ジャルディーニより先にアルセナーレに着くが今回はジャルディーニに先に向かった。

■ベネチア本島は街並良いし寺院やお店がたくさんあるので、迷ってもたぶん損した気分にはなかったが、時間がない時はやはり水上バスがよいのかも。

■6月初旬だったが日差しが強くて暑かったので帽子あるとよい。またジャルディーニは屋外で緑豊かなので虫除けあってよいと思う。高橋はハッカをつけていった。



## (4) ベネチアビエンナーレ4



### ■チケット購入～入場

チケットはジャルディーニ  
会場入口のところで購入。

① ガラス張りの部屋にて整  
理券をとる。A～Cくら  
いのボタンあるがチケッ  
ト購入ならAみたい。

② 自分の番号が電光掲示板  
に表示されたら指定の番  
号の窓口に行く。

③ レギュラーチケット購入。

④ エントランスへ。チケッ  
トかざしてゲートを通過。  
→ 会場内へ!

■ チケットはここ以  
外でも購入可能。こ  
こは少し混んでいた  
ので、他の空いてい  
るチケット売り場を  
見つけられたら買っ  
ておいたらいいかも。

■ パンフレットもこ  
こで入手可能。

■ 今回はチケット購  
入～入場までがこう  
だったけど次回も同  
じかどうか不明。

## (4) ベネチアビエンナーレ5

---

### ■ジャルディーニ

- ・公園内に各国のパビリオンなどがある。それぞれのパビリオンでもそれぞれのパンフレットもらえるけど、回収もしている（リユース用みたい）ので、不要なら置いてくる。

### ■アルセナーレ

- ・長い建物の中をひたすら進んで行く感じ。ちょっと横にそれた建物を最初見落としていたので地図確認しながらがよいかも。

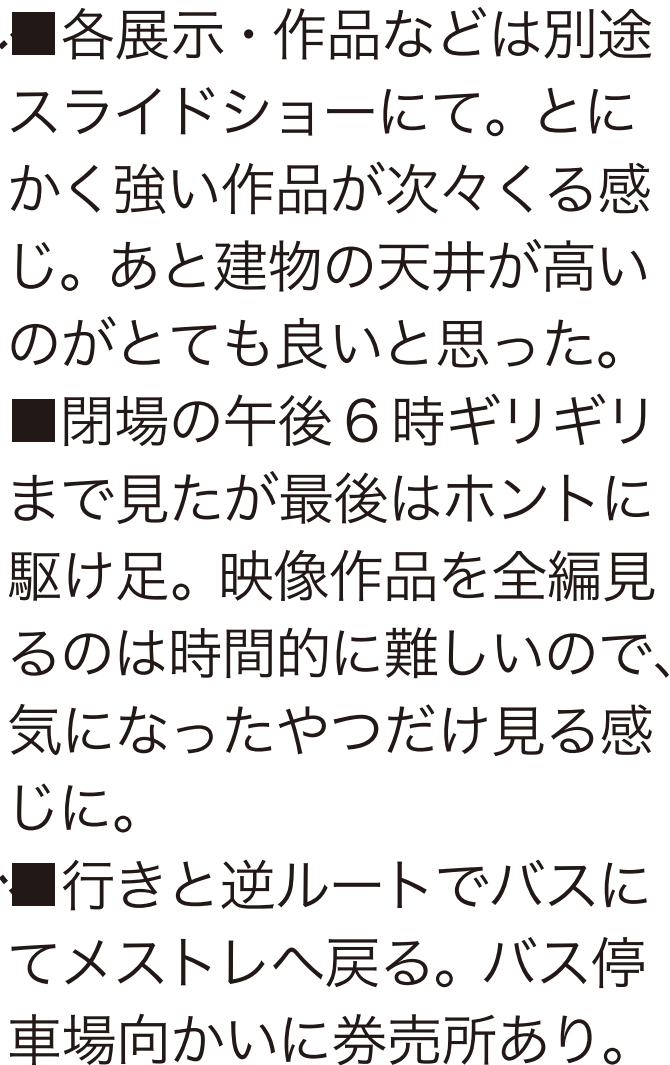
### ■全体に

- ・英語分かったほうがいい！各国の言葉＋英語、というキャプション多かった気がする（うる覚え）。スマホで調べられる状態にしておくとか電子辞書持参もよいかも。
- ・建物から建物への移動は屋外になるので折りたたみ傘あってよいかも。あと公園はかなり緑豊かなので心配なら虫除けを。
- ・トイレはチャンスのあるときにすかさず。

■アルセナーレ会場  
でいったん会場の外に出たりまた入ったりするところがあり、その際チケット必要。

■あるいは事前に美術雑誌やアートブログ、SNSなどで作品の予備知識得ておくのもよいかも。もしそうするなら会期直後でなく少し経ってからのほうが情報出る。

\_\_\_\_\_



■石畳のため歩くのに疲れる。スニーカーで行ったが丸一日歩いていたら夜には足が痛かった。もう少し底のクッションの厚い靴が良かったかも。